

循環器内科

指導医からのメッセージ、循環器内科のPRポイント

大森赤十字病院循環器内科は2012年の新病院オープンとともにICU・CCU6床が開設され、2013年東京都CCUネットワークへ加盟。2014年には心臓血管外科開設、HCU12床増設。2015年からは重症心不全に対する両心室ペーシングと埋込み型徐細動器の手術も可能となり、ここ数年で大きく前進しています。現在循環器内科常勤医9名で毎日当直しており、24時間体制で急性心筋梗塞や急性心不全に対するカテーテル治療、IABP、PCPSをはじめ心臓血管外科による急性大動脈解離に対する緊急手術にも対応しています。おかげさまで急性心筋梗塞患者数、カテーテル治療例数もここ数年で倍増し、都内有数の循環器急性期病院として実績を上げています。東京都CCUネットワーク集計では2017年度の急性心筋梗塞受け入れ件数は都内33位、急性大動脈疾患受け入れ件数は22位でした。

しかし大切なことは実績を追うことではなく、当たり前の良い医療を日々実践していくことです。患者さん一人ひとりと向き合って、生活習慣、食事、家庭環境、人生観や性格まで考慮して、その方にとって最適な治療方法と治療薬を選択し、安全かつ丁寧に治療することを大切にしています。そのためにまず患者さんの話をよく聞くこと、そしてわかりやすい十分な説明、不安や苦痛が最も少ない安全第一の検査と治療を常に心がけています。

循環器内科は重症が多い科ですが、診断、治療技術も発達しており、医師が持てる技量を発揮して治療すれば良くなって退院する機会の多い、やりがいの大きい科です。私達は循環器内科を志すあなたと、医療を行うやりがい、喜びをわかちあうことができれば幸せです。